

無料

胸骨圧迫心臓マッサージ、AED講習会

人が突然倒れた！ その原因の多くは重篤な不整脈であると言われています。
全国で年間約5～6万人の方が、重篤な不整脈により心臓がわずかにふるえている状態（心室細動）に陥り、いのちをおとされています。助かっているのはわずか数%と言われています。こういった方を救命するためにはすぐに救急車を呼び適切な処置をしなければなりません。救急車は平均約6分で到着しますが、脳は3分間酸素がいかなくなると元には戻りません。そばにいる方が胸骨圧迫をして脳に酸素を送ってあげないと助かりません。

2005年7月よりAED（自動体外式除細動器）が一般市民の方々にも使えるようになり、急速に普及しています。が、実際使うとなるとどうでしょう？ 一度見ておくとそんなに難しいものではありません。倒れた人を目撃したその人が救急車を呼び、胸骨圧迫を行い、AEDを使用することで救命率がグンと向上します。地域ぐるみで助け合える体制を作ることが必要だと感じています。

私たち枚方公済病院スタッフがみなさんのもとに出向き、人形と練習用のAEDを使って実演、講習を行います。90分程度を予定しています。

講習希望者のおおよその人数、ご希望の日程を電話またはふあつくすファックスにてお知らせください。

※スタッフ、機材の都合によりご希望にそえない場合もございます。ご了承ください。

自治会や職場での研修、イベント時などにご活用ください



お申し込み、お問い合わせ
国家公務員共済組合連合会
枚方公済病院 医療連携室
代表T e l : 072-808-0010

適切な処置とは・・・

- ・ **ただちに人(救急車)を呼ぶ**
- ・ **ただちに胸骨圧迫をする**
- ・ **AED を使用する**

あなたにもできることがあるはずです！！